

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL https://ocu-gastro.jp/for_patients/clinical-study/

| | |
|----------------------|---|
| 承認番号 | 2019-022 |
| 研究課題名 | 高齢者の大腸内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)における有害事象に関する検討 |
| 研究の意義・目的 | 高齢化社会が進むにつれて、大腸腫瘍を有する高齢患者さんが増加しています。高齢患者さんにおいても大腸ESDの治療成績は良好であるという報告は散見されますが、高齢患者さんの大腸ESDにおける周術期の有害事象(合併症)の特徴を詳細に検討した報告は少ないです。高齢患者さんにおける大腸ESDの治療成績から有害事象の特徴を明らかにすることで、今後の内視鏡治療の発展に貢献できるものと考えます。 |
| 研究を行う期間 | 承認後～2025年3月31日 |
| 研究対象者の範囲 | 2005年4月1日～2019年3月31日に大阪市の立大学医学部附属病院の消化器内科で、大腸腫瘍のESDのために入院された方が対象です。 |
| お願いする内容 | <p>大阪市立大学医学部附属病院で記録・保管されている診療記録の下記項目を参考に研究をさせていただきます。資料や情報などを他の機関に提供することはありません。なお、新たに患者さんをお願いすることはありません。</p> <p>年齢、性別、既往歴、嗜好歴、併存疾患、切除した病変特徴、入院期間、病理組織診断、周術期有害事象(合併症)など</p> |
| 頂いた試料・情報の管理について責任者 | 大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学 教授 藤原 靖弘 |
| この研究を行っている施設(共同研究機関) | 大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学 病院講師 福永 周生 |
| 代表施設のURL | https://ocu-gastro.jp |
| 研究の成果を公表する方法 | 研究結果を国内外の消化器領域を中心とした医学学術雑誌や学会にて公表します。その際、個人情報公表しません。 |
| 研究に協力をしたくない場合 | 下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。 |
| 連絡先 | <p>研究責任者 福永 周生 住所 545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話 06-6645-3811 FAX 06-6645-3813 E-mail m1156849@med.osaka-cu.ac.jp</p> |